

スニッピングツールの使い方

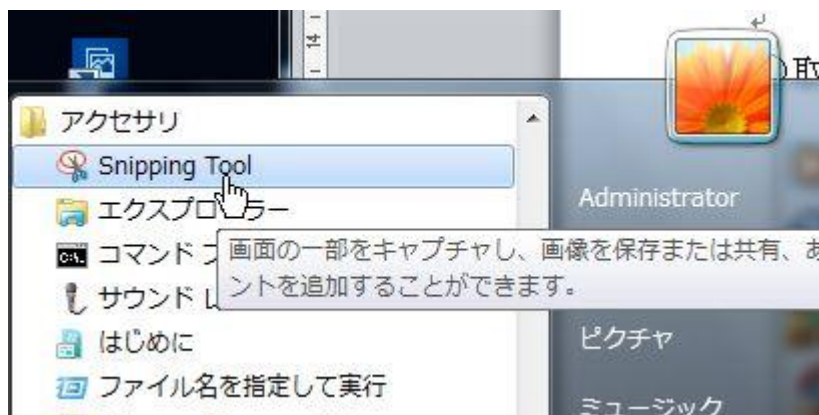
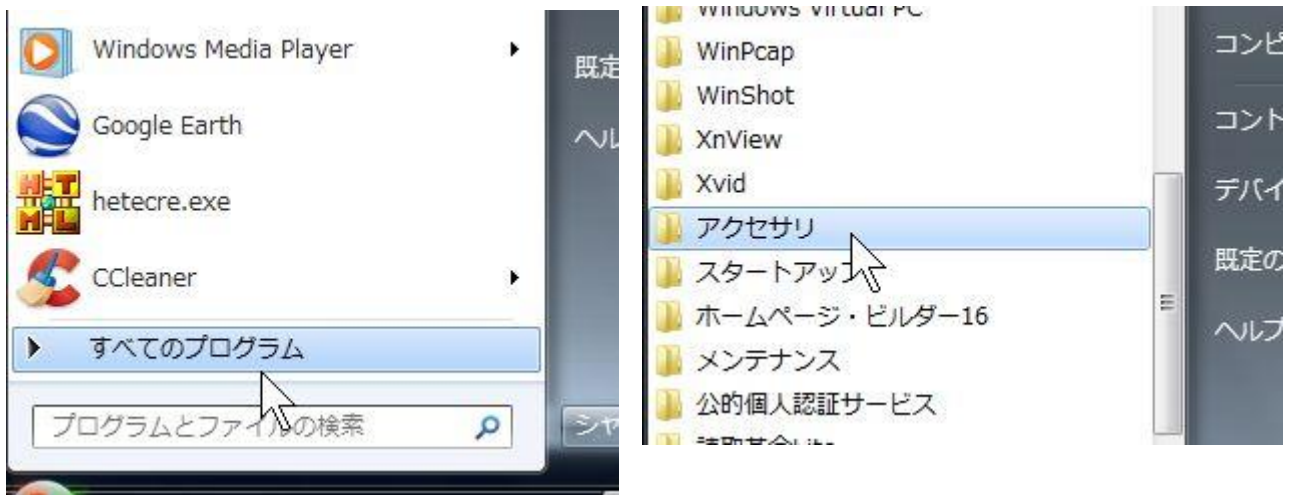
PC の画面に出ているものなら全ての種類について、画像として保存することができるソフト。

windows 7 までは→すべてのプログラム→アクセサリのなかに Snipping Tool があるのでクリックして起動する。

windows8 は小さいアイコンの画面にあります。

インターネットや動画を一時停止した場面、勿論自分で写した写真など、ワードなどの文書も含め全て PC のモニターに写っているものを マウスポインターで囲った部分を画像として取り込むことができます。

①取り込みたい対象のある場でスニッピングツールを起動する



②Snipping Tool を起動すると 画面に霞が掛かったように変化し、Snipping Tool が現れる。

切り取って画像としたい部分の左上角にマウスポインターをあてがってからクリックし、クリックしたまま、対角線側へドラッグすることで、矩形に囲んだことになる。

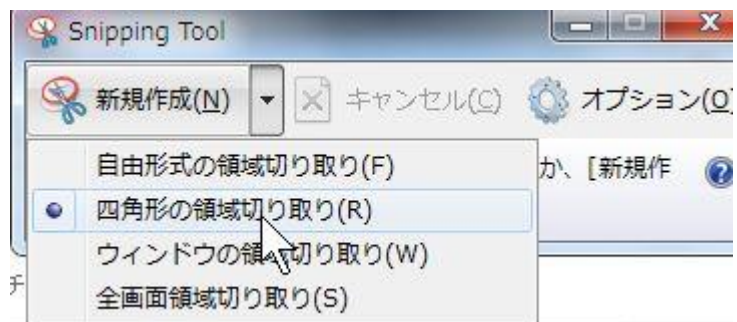
クリックを止めると切り取った画像が SnippingTool に表示される。

(切り取りする場面だけが霞みがかかり状態から、解除されるので判り易い。)メニューバーのファイルから、名前をつけて保存をする。保存場所を決めておくこと。



③SnippingTool の囲み範囲の設定を変更することが出来る。

- ・ 四角形は矩形範囲指定
- ・ 自由選択はマウスで自由に囲った範囲。
- ・ ウィンドウ は 起動しているプログラムの画面全体。
- ・ 全画面はモニターに写っているタスクバーなどを含めた画面全体が対象。



* 通常四角形の領域にしておく。

グーグル地図の写真や、YouTube の動画画面を画像として保存するなど便利に使えます。

次の画像は グーグル地図の写真画像から 内海の魚友 と YouTube の動画から 安部総理を Snipping Tool で 画像にしてみました。

四角形に切り取り
を利用しています。



こちらは YouTube ニュース
動画を一時停止させてから
顔部分だけ マウスで囲って
切り取った画像です。

図ツールの効果を利用してボ
カシを入れてみました。



③ 一部切り取りをする場合は、出来るだけ大きな画面から切り取ったほうが良い画質を得られます。

インターネットや YouTube の画面を大きくする方法や 写真画像を大きくする方法について。

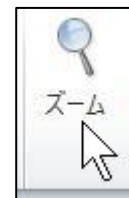
- インターネットの表示内容を大きくする方法

IE の一番下の罫にステータスバーを表示させ、拡大率をアップさせる。メニューバー（一時的にメニューバーを表示させるには「Alt キー」をクリック、メニューバーが出るので「表示」をクリック、「ツールバー」から「ステータスバー」にチェックで O.K. 100% のところをクリックすると 125%→150%→100% と順次変化する。直ぐ右にある▼から 300%なども選べる。

- 画像などは 右のようなアイコンから表示内容の拡大縮小が出来る。 →



ワード文書なども 「表示」の中にあるズームのアイコンから 拡大表示が出来る → →



- YouTube の表示を大きくするには右下の四角マークをクリックします。

*右端にあるのは全画面切り替えで、より大きな画像が得られますが、スタートボタンも消えてしまうのでスニッピング ツールの起動ができなくなります。大型画面に切り替えた後、IE の表示の拡大で対処しましょう。

